

## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年1月29日

上場会社名 養命酒製造株式会社 上場取引所 東名  
 コード番号 2540 URL <https://www.yomeishu.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩澤 太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 (氏名) 井川 明 (TEL) 03-3462-8138  
 経営管理部長  
 四半期報告書提出予定日 2021年1月29日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	7,924	1.8	616	71.3	951	40.7	661	6.7
2020年3月期第3四半期	7,784	△3.2	360	△4.1	676	0.6	620	28.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	48.08	—
2020年3月期第3四半期	45.13	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	47,048	40,658	86.4
2020年3月期	44,879	39,201	87.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 40,658百万円 2020年3月期 39,201百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	40.00	40.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,620	1.3	520	△13.2	870	△7.2	680	△13.7	49.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	16,500,000株	2020年3月期	16,500,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,731,324株	2020年3月期	2,750,766株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	13,762,095株	2020年3月期3Q	13,744,613株

(注) 当社は「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が保有する当社株式は、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2020年4月1日から2020年12月31日まで)におけるわが国経済は、消費については一部持ち直しの動きが見られるものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大が起こるなど収束の見通しは立たず、景気は依然として厳しい状況が続いており、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社の関連業界におきましては、感染予防や巣ごもり需要等により一部特需が見られたものの、節約志向や業種業態を越えた企業間競争の激化が続き、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中で当社は、経営理念「生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する」の下、事業ビジョン「すこやかでより良い時間を願う人々を応援する」に基づき、中期経営計画(2018年4月～2022年3月)において、「持続的成長に向けた事業基盤の構築」を基本方針として「選択と集中」「スピードと効率」「コスト管理の徹底」「経営基盤の強化」の基本戦略を推進し、「養命酒の売上回復」と「酒類食品分野の伸長カテゴリーへの注力」により事業の拡大と収益性の向上に取り組んでおります。

当第3四半期累計期間の業績は、売上高は国内「養命酒」が堅調に推移し7,924百万円(前年同四半期比1.8%増)、営業利益は広告宣伝費等の経費の節減や先送りにより616百万円(前年同四半期比71.3%増)、経常利益は951百万円(前年同四半期比40.7%増)、四半期純利益は前年同四半期に計上した固定資産売却益がなくなったことにより661百万円(前年同四半期比6.7%増)となりました。

セグメント別には以下のとおりです。

#### ① 養命酒関連事業

養命酒関連事業の売上高は7,640百万円(前年同四半期比1.7%増)となりました。

##### <養命酒>

国内における「養命酒」につきましては、最需要期である冬場に向けて、引き続き草刈正雄さんを起用したテレビ・新聞広告を実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響により一部未実施となった販売促進施策があったものの、卸店やドラッグストア等主要販売チャネルである小売店と協働し、プロモーションと連動した売り場づくりや購入促進施策等を展開したことにより売上高は、5,920百万円(前年同四半期比4.8%増)となりました。

海外における「養命酒」につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上高は、184百万円(前年同四半期比23.0%減)となりました。

以上の結果、「養命酒」全体の売上高は6,104百万円(前年同四半期比3.6%増)となりました。

##### <その他商品・サービス>

「酒類」につきましては、スーパーマーケットを中心に巣ごもり需要があった一方、コンビニエンスストアや飲食店で「フルーツとハーブのお酒」や「クラフトジン」の売上が減少したことから、「酒類」の売上高は、481百万円(前年同四半期比4.6%減)となりました。

「食品」につきましては、コンビニエンスストアやドラッグストアでの「グミ×サプリ」の売上が減少した一方、「養命酒製造クロモジのど飴」の取扱チャネル及び店舗数の拡大・強化に注力し売上が増加したことから、「食品」の売上高は、629百万円(前年同四半期比1.7%増)となりました。

「リテール」につきましては、引き続き「養命酒健康の森」を営業休止としていることや外出自粛の傾向が続いたこと等により、売上高は、425百万円(前年同四半期比15.2%減)となりました。

以上の結果、「その他商品・サービス」全体の売上高は1,536百万円(前年同四半期比5.5%減)となりました。

#### ② その他

不動産賃貸と鶴ヶ島太陽光発電所の売上を合算し、売上高は284百万円(前年同四半期比5.4%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ2,168百万円増加し、47,048百万円となりました。これは主に有価証券が債券の償還により1,000百万円減少した一方で、売掛金が717百万円、投資有価証券が債券の取得、保有株式の時価評価の増加等により2,624百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ712百万円増加し、6,390百万円となりました。これは主に未払法人税等が126百万円減少した一方で、流動負債のその他に含まれる未払費用が263百万円、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債が523百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ1,456百万円増加し、40,658百万円となりました。これは主に四半期純利益661百万円の計上及び配当金552百万円の支払により利益剰余金が109百万円、その他有価証券評価差額金が1,302百万円それぞれ増加したことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の業績は、2020年10月9日に公表いたしました通期業績予想に対して利益面で高い進捗率となりましたが、再度緊急事態宣言が発出される等、新型コロナウイルス感染症の影響が見通せない状況が続いていることから業績予想は据え置きとしております。なお、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに公表いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,594,061	8,723,723
売掛金	2,751,643	3,468,968
有価証券	1,000,017	-
商品及び製品	420,656	558,485
仕掛品	130,542	147,325
原材料及び貯蔵品	953,341	916,217
その他	118,405	166,292
流動資産合計	11,968,667	13,981,013
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,971,442	4,036,868
その他(純額)	4,056,121	3,991,732
有形固定資産合計	8,027,563	8,028,600
無形固定資産		
	190,961	151,582
投資その他の資産		
投資有価証券	16,352,310	18,977,220
長期預金	5,500,000	3,000,000
その他	2,848,432	2,918,446
貸倒引当金	△8,340	△8,340
投資その他の資産合計	24,692,403	24,887,326
固定資産合計	32,910,927	33,067,509
資産合計	44,879,595	47,048,523
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	277,866	256,784
未払法人税等	203,298	77,268
賞与引当金	200,331	95,453
その他	1,413,909	1,787,070
流動負債合計	2,095,404	2,216,576
固定負債		
役員退職慰労引当金	48,350	48,350
その他	3,533,933	4,125,203
固定負債合計	3,582,283	4,173,553
負債合計	5,677,688	6,390,130

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,650,000	1,650,000
資本剰余金	720,938	720,938
利益剰余金	37,852,007	37,961,402
自己株式	△4,959,124	△4,914,788
株主資本合計	35,263,821	35,417,552
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,938,084	5,240,840
評価・換算差額等合計	3,938,084	5,240,840
純資産合計	39,201,906	40,658,392
負債純資産合計	44,879,595	47,048,523

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	7,784,759	7,924,910
売上原価	2,762,264	2,962,477
売上総利益	5,022,494	4,962,433
販売費及び一般管理費	4,662,297	4,345,465
営業利益	360,197	616,968
営業外収益		
受取利息	29,460	35,070
受取配当金	281,800	279,141
その他	15,888	31,868
営業外収益合計	327,149	346,081
営業外費用		
支払利息	10,737	10,639
その他	277	525
営業外費用合計	11,015	11,164
経常利益	676,330	951,884
特別利益		
固定資産売却益	207,437	2,054
特別利益合計	207,437	2,054
特別損失		
固定資産除却損	9,171	28,740
特別損失合計	9,171	28,740
税引前四半期純利益	874,596	925,197
法人税、住民税及び事業税	242,000	251,000
法人税等調整額	12,332	12,447
法人税等合計	254,332	263,447
四半期純利益	620,263	661,749

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

当社は、前事業年度の有価証券報告書の追加情報において新型コロナウイルス感染症拡大による影響を2021年3月期の半ばまで続くものとの仮定に基づき、繰延税金資産の回収可能性や固定資産の減損等の会計上の見積りを行うこととしておりました。

しかし、2020年5月の政府から発出された緊急事態宣言の解除等により、緩やかな回復傾向が見られたものの、同感染症の再拡大により、依然として直営の商業施設を中心に営業時間の短縮や外出自粛等の影響を受けることが想定されることから、業績への影響は、少なくとも2021年3月期一杯は続くものとの仮定に基づき会計上の見積りを行うことといたしました。